



THE **新** 版画 2022 9.10 SAT
 版元・渡邊庄三郎の挑戦 11.6 SUN

江戸時代に確立された浮世絵木版画(錦絵)は、明治以降の西洋の写真や印刷技術導入の影響で、衰退の一途をたどっていました。その中で、あえて伝統的な絵師、彫師、摺師による分業体制の浮世絵木版画技術を使い、高い芸術性を意識した同時代の画家による取り組みが、「新版画」の始まりとされています。これを牽引したのが渡邊版画店(現在の渡邊木版美術画舗)・渡邊庄三郎(1885-1962)でした。

渡邊庄三郎は17歳で浮世絵商・小林文七の輸出の出店(横浜店)に勤め、そこで出会った浮世絵の、とりわけバレンで摺る木版画特有の美しさに魅了され、木版画の復興と新しい木版画制作を志します。その後独立し、明治42年(1909)に東京・京橋に渡邊版画店を構え、浮世絵研究と販売を行うかたわら、大正4年(1915)から、来日した外国人画家の作品の版画化を試み、簗木清方門下生を中心とした新進気鋭の画家たちを絵師に起用します。絵師、彫師、摺師の協業のもと、高品質な材料を用い、それまでにない複雑かつ華麗な彩色に「ざら摺り」など手摺りならではの技法を駆使するなど、庄三郎の創意工夫と優れた審美眼に支えられた新たな「浮世絵木版画」を世に送り、昭和の初めに国内外で巻き起こる“新版画ブーム”の火付け役となりました。

本展覧会では、その「新版画」の精神を今もなお受け継ぐ渡邊木版美術画舗の全面的なご協力のもと、残存数が少ない貴重な初摺の渡邊版をとおして、渡邊庄三郎の挑戦の軌跡をたどりながらモダンな精神に彩られた瑞々しい表現の魅力をご紹介します。

【本展に関するお問い合わせ先】

茅ヶ崎市美術館 担当：月本寿彦(学芸員) 広報担当：城之内さき

TEL：0467-88-1177 FAX：0467-88-1201 E-mail：bijutsukan@chigasaki-arts.jp

本展のみどころ

- 1 新版画を世に送った渡邊庄三郎の挑戦の軌跡を紹介！
- 2 渡邊庄三郎ならではのこだわりや制作秘話を提示！
- 3 貴重な新版画の多彩な実物を間近で鑑賞できる！
- 4 新版画の誕生や成立について知ることができる！
- 5 初公開の作品あり！

チャールズ・W・バートレットの水彩肉筆画《ポンディシェリー》、戦時中に鳥居派の瓢筆足蚯蚓描(ひょうたんあしみみずがき)という太い線を用いた様式を復興した上野忠雅作品やいくつかの木版画の下絵など

展覧会概要

- 会 期 2022年9月10日(土)ー 11月6日(日) ※前期・後期で作品の入れ替えあり
 【前期】9月10日(土)ー10月10日(月・祝) 【後期】10月12日(水)ー11月6日(日)
- 時 間 10時ー17時(入館は16時30分まで)
- 休館日 月曜日(ただし9月19日、10月10日は開館)、9月20日(火)、10月11日(火)
- 会 場 茅ヶ崎市美術館 展示室1・2・3 (〒253-0053 神奈川県茅ヶ崎市東海岸北1-4-45)
- 観覧料 一般800円(700円) 大学生600円(500円) 市内在住65歳以上400円(300円)
 高校生以下、障がい者およびその介護者は無料 ※()内は20名以上の団体料金
 ※前期のチケット提示で後期の観覧料100円引き
 (お一人様一回限り有効/他の割引サービスとの併用不可)
- 主 催 公益財団法人茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団
- 特別協力 株式会社渡邊木版美術画舗
- 企画協力 株式会社アートワン

「年間パスポート」 好評販売中！



1年間何度でも、茅ヶ崎市美術館の展覧会を鑑賞できる「年間パスポート」を受付にて販売中です。デザインは、当館の収蔵作品である大正新版画の巨匠・川瀬巴水の作品《東海道風景選集 馬入川》をモチーフにしています。



◎状況によって会期が変更になる場合がございます。最新情報は当館ホームページでご確認ください。

<https://www.chigasaki-museum.jp>

茅ヶ崎市美術館

検索



【本展に関するお問い合わせ先】

茅ヶ崎市美術館 担当：月本寿彦(学芸員) 広報担当：城之内さき

TEL：0467-88-1177 FAX：0467-88-1201 E-mail：bijutsukan@chigasaki-arts.jp

関連イベント

■ 新版画の摺りの実演

渡邊木版美術画舗ご協力のもと行う本職の摺師による新版画制作における摺りの実演会。

日時：2022年10月2日(日) 11:00 - 12:30

会場：美術館エントランスホール 料金：無料(申込不要)

■ ゲストトーク

渡邊木版美術画舗の三代目店主・渡邊章一郎社長による作品解説。

日時：2022年10月2日(日) 14:00 - 14:45

会場：美術館展示室 料金：無料(要観覧券/申込不要)

■ ギャラリートーク

担当学芸員による作品解説。

日時：2022年9月23日(金・祝)、10月16日(日)、11月3日(木・祝) 各日14:00 - (45分程度)

会場：美術館展示室 担当：月本寿彦(当館学芸員) 料金：無料(要観覧券/申込不要)

【ご来館の際のお願い】新型コロナウイルス感染拡大防止のためにご協力ください

入館前に体温測定を実施いたします

発熱が確認された方や、マスクを着用していない方は、入館をご遠慮いただきます。

以下に当てはまるお客様につきましても、ご来館をお控えいただきますようお願いいたします。

- 発熱、息苦しさ、強いだるさ、軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある方。
- 過去2週間以内に感染拡大している国・地域への渡航歴がある方。
- 身近に発熱もしくは感染の疑いのある方がいる方。

ご来館の際にご協力ください

- 咳エチケット、手洗い・手指消毒等、感染予防対策の徹底をお願いいたします。
- 飛沫予防のため、会場内での会話等はお控えいただきますようお願いいたします。
- 他のお客様と1~2m程度を目安に十分な間隔を保ってご観覧ください。
- 壁、展示ケース、作品にはお手を触れないでください。
- 館内で体調が悪くなられた場合は、お近くのスタッフまでお申し出ください。
- ご自身でご来館日時の把握・記録をお願いいたします。
- 大きな荷物の持ち込みはご遠慮ください。

【本展に関するお問い合わせ先】

茅ヶ崎市美術館 担当：月本寿彦(学芸員) 広報担当：城之内さき

TEL：0467-88-1177 FAX：0467-88-1201 E-mail：bijutsukan@chigasaki-arts.jp

広報用画像

画像の使用をご希望の場合は広報(城之内)までお問い合わせください。

TEL. 0467-88-1177 FAX. 0467-88-1201

E-mail. bijutsukan@chigasaki-arts.jp

【画像使用にあたってのお願い】

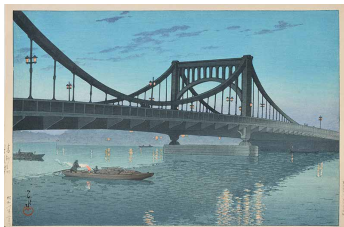
※使用目的は、本展のご紹介のみに限ります。

※掲載する場合は、作者名と各画像のキャプションを必ず記載してください(下記参照)。

※トリミング、部分使用、文字乗せ、色調変更はできません。

※掲載紙は、広報宛てにご送付いただきますようお願いいたします。

1



川瀬巴水《清洲橋》
昭和6年(1931)

2



川瀬巴水《東京十二題 こま形河岸》
大正8年(1919)

3



川瀬巴水《東海道風景選集 馬入川》
昭和6年(1931)

4



チャールズ・W・バートレット《ホノルル浪乗競争》
大正8年(1919)

5



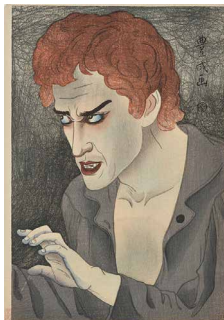
フリッツ・カベラリ《黒猫を抱く女》
大正4年(1915)

6



平野白峰《対鏡(鏡の前)》
昭和7年(1932)

7



山村豊成(耕花)
《梨園の華 十三代目守田勘彌のジャン・バルジャン》
大正10年(1921)

8



小原祥邨《山葡萄に四十雀》
昭和初期